

## 編集後記

『比較文化論叢』第1号は1998年3月に発行されました。その表紙に記載された執筆者名には、山口昌男先生、芸林民夫先生、川上徳明先生など、札幌大学文化学部設置に携わった17人のお名前を見ることができます。400ページを数える分厚い1冊でした。それから18年、『比較文化論叢』は第32号を発行するに至りました。発行日は2016年3月。これは同時に、文化学部最終学年となった2012年度生が卒業する年月でもあります。

文化学部は「共生と調和」という教育理念の基づき、国際化や情報化という社会の変化に対応しつつ、自然環境との問題にも積極的に対峙できる心豊かな人材を育成することを目標としてきました。『比較文化論叢』に掲載されたこれまでの論文は、学術分野は異なっても、その底辺には常に「心豊かに生きよ」というメッセージが流れているように思います。

文化学部改廃に伴い、残念ながら『比較文化論叢』は今号が最終号となりました。改めて、これまで投稿下さった皆様に感謝申し上げます。

長い間、ありがとうございました。

(渡辺さゆり)